

育てるけん 伊予の国から 緑の宝



式典行事の
様子はこちら

60 年ぶり 愛媛で全国植樹祭

5月17日、松山市の県総合運動公園で「第76回全国植樹祭えひめ2026」が開かれました。全国植樹祭の県内開催は60年ぶり。本市も会場に物産ブースを出展し、招待者の皆さんをおもてなしました。

記念式典では、天皇皇后両陛下をお迎えし、天皇陛下からおことばを賜りました。その後、両陛下にお手植え・お手播きいただくとともに、代表者記念植樹を行いました。

本市出身の俳優・歌手で、新居浜ふるさと観光大使の石丸幹二さんが国歌独唱。朗々と歌声を響かせました。本市を拠点に活動する篠笛奏者・阿部一成さんは、民謡歌手・里アンナさんと「三坂馬子唄」を披露しました。



本市の物産ブース



国歌を歌い上げる石丸さん © 第76回全国植樹祭愛媛県実行委員会



篠笛を演奏する阿部さん（左） © 第76回全国植樹祭愛媛県実行委員会

石村嘉成さん 天皇皇后両陛下とご懇談 シロクマ「ピース」の作品を前に

全国植樹祭以外にも、天皇皇后両陛下は県内各所をご視察されました。

県立とべ動物園（砥部町）を訪れた際には、本市のアニマル画家・石村嘉成さんが描いたシロクマ「ピース」の作品を鑑賞。その場に同席した石村さんと、約10分間にわたって懇談されました。



天皇皇后両陛下に、作品に込めた思いを語る石村さん

© 愛媛県

こんにちは、石村嘉成です。5月17日に、天皇皇后両陛下に私の作品「誰かを待っているシロクマちゃん」をご覧いただき、ご懇談をいたしました。

この作品は、とべ動物園のシロクマ・ピースちゃんが、大好きな高市キーパーさんを待っているところを描いた作品です。

両陛下は温かい笑顔で、「これは何で描かれたのですか？」「大きな作品ですね。どれくらいで描かれましたか？」とご質問くださいました。

おふたりに「すてきな絵ですね」とおっしゃっていただけて、とても嬉しかったです。最高的一天でした！